

◆平成一七年度第一回「全国就職指導ガイダンス」開催報告

主 催：文部科学省、就職問題懇談会、(独)日本学生支援機構
 後 援：(社)日本経済団体連合会
 協 力：国立大学法人東京大学、日本私立大学団体連合会
 日 時：平成一七年六月三日(木) 一三：〇〇～一八：〇〇
 場 所：新宿文化センター
 参加対象：大学・短期大学・高等専門学校就職指導関係者、大
 学等関係団体、企業等の採用担当者、企業等関係団体
 参加人数：計九六五名(学校六二九名、企業三三六名)
 平成一七年度第一回「全国就職指導ガイダンス」を新宿文
 化センターにて開催した。
 冒頭、本機構の北原保雄理事長より開会挨拶、続いて文部科学
 省塩谷立副大臣より挨拶があり、その後、就職問題懇談会の武藤
 元昭青山学院大学長、(社)日本経済団体連合会の矢野弘典専務理
 事より「今年度の就職・採用活動」との演題でそれぞれ講演した。
 基調講演においては、(独)労働政策研究・研修機構人材育成
 部門の小杉礼子副統括研究員から「ニート・フリーター時代の
 大学における就職支援について」と題して、ニート・フリーター
 の現状等について統計データ等を交えて丁寧な説明を行った。
 事例紹介においては、(株)大和証券グループ本社人事部の
 忌部肇人材開発課長から「これからの金融・証券ビジネスと
 採用活動」と題して、続いて中央大学キャリアセンターの杉

本光子副部長から「キャリア形成支援と進路・就職支援の統
 合—中央大学キャリアセンターの取り組みと課題—」と題し
 て、それぞれパワーポイントを使い丁寧な説明が行われ、参
 加者は熱心に耳を傾けていた。
 その後の情報交換会は、企業ごとに業種別に分けられたプ
 ロックを設定し、学校側の担当者が任意に訪問し名刺交換を
 行う形式で開催された。

◆留学生交流研究協議会実施報告

大学等における留学生受入れ体制を整備、充実するため、
 留学生の受入れ・派遣に関する諸問題について、関係大学等
 の教員、幹部事務職員及び関係省庁等により研究討議を行う
 ことを目的とし実施した。
 【北海道・東北・関東地区】
 主 催：(独)日本学生支援機構、埼玉大学
 協 力：文部科学省
 日 程：平成一七年六月九日(木) 一〇日(金)
 場 場：ホテルブリランテ武蔵野、ラフレさいたま
 参加人数：三四三名(一〇五大学等)

初日の午前中には、開会式に引き続き文部科学省、法務省、
 外務省、日本学生支援機構の関係省庁等から、共通テーマ
 「留学生交流の当面する諸課題について」による最新の留学生
 政策等についての所管事項説明があり、午後には、交流部会、
 教育指導部会、生活部会、高等専門学校部会の四つの専門領
 域ごとのテーマにしばった分科会を行い、事前に各大学等か
 ら提出された協議題について、関係省庁等への詳細な質問も
 含め質疑応答が行われた。

教育指導部会、生活部会、高等専門学校部会、専修学校部会
 の五つの専門領域ごとのテーマにしばった分科会を行い、事
 前に各大学等から提出された協議題について、関係省庁等へ
 の詳細な質問も含め質疑応答が行われた。
 【中国・四国・九州地区】
 主 催：(独)日本学生支援機構、琉球大学
 協 力：文部科学省
 日 程：平成一七年六月一六日(木) 一七七日(金)
 場 場：かりゆしアーバンリゾート那覇
 参加人数：一七〇名(一〇二大学等)

初日の午前中には、開会式に引き続き文部科学省、法務省、
 外務省、日本学生支援機構の関係省庁等から、共通テーマ
 「留学生交流の当面する諸課題について」による最新の留学生
 政策等についての所管事項説明があり、午後には、交流部会、
 教育指導部会、生活部会、高等専門学校部会の四つの専門領
 域ごとのテーマにしばった分科会を行い、事前に各大学等か
 ら提出された協議題について、関係省庁等への詳細な質問も
 含め質疑応答が行われた。
 【中部・近畿地区】
 主 催：(独)日本学生支援機構、滋賀大学
 協 力：文部科学省
 日 程：平成一七年六月三日(木) 二四日(金)
 場 場：ロイヤルオークホテル
 参加人数：三〇九名(一七四大学等)

初日の午前中には、開会式に引き続き文部科学省、法務省、
 外務省、日本学生支援機構の関係省庁等から、共通テーマ
 「留学生交流の当面する諸課題について」による最新の留学生
 政策等についての所管事項説明があり、午後には、交流部会、
 教育指導部会、生活部会、高等専門学校部会の四つの専門領
 域ごとのテーマにしばった分科会を行い、事前に各大学等か
 ら提出された協議題について、関係省庁等への詳細な質問も
 含め質疑応答が行われた。
 ◆(財)中島記念国際交流財団助成事業
 留学生と地域による異文化交流を通じた「京都宝さがし」
 主 催：(独)日本学生支援機構、京都支部
 開催日時：平成一七年七月二日(土) 一三：〇〇～一九：〇〇
 場 場：京都ガーデンパレス
 参加人数：八七名
 本機構の藤田理事より主催挨拶の後、京都市宇多野ユース
 ホステル高田所長より基調講演「京都における異文化交流の
 意義」、京都嵯峨芸術大学真板教授より基調講演「京都におけ
 る宝さがし」がそれぞれ行われた。次に、事業参加留学生等
 による半年間にわたる活動の成果の発表があり、今回の事業
 の集大成となる地図のお披露目も行われた。全体として、と
 ても意義のある報告会であった。